

人と自然を考えた環境にやさしい土に近い舗装材



ハナマサ

登録商標



**自然土の質感
主成分が土だから無公害で安全です**

用途に応じてお選び下さい

**ハナマサ
標準品**

環境改善防草目的、床下調湿、防虫防臭目的

自然土から生まれた吸水硬化工法。
ガーデニング、雑草対策、土砂流出防止などに、
快適な暮らしと健康な体のために…

**ハナマサ
高強度品**

ガレージ、戸建住宅ポーチ、etc用途

土の感覚そのままに他目的なスペースが創れます。
標準色の他に、特注色も出来ます。



※凍結の恐れがある時は施工を見合わせるか、適切な処置を施して下さい。
寒冷地においては凍害により劣化の恐れがありますので施工はお控え下さい。

特徴

- 雑草生育防止(ハナマサによる物理的抑制)
- 簡単施工(ハナマサ敷き均し、散水硬化)
- 照り返し抑制(温暖化現象の軽減、透水、保水効果)
- 樹木の育成保護(乾燥防止、透水、保水効果)
- 土壌への還元可能(砕いて土壌に戻すことができます)

施工例

公園通路



屋上緑化通路



道路分離帯



墓地



植樹帯



標準品施工手順

ハナマサの敷き均し

一回目の散水

敷き均したハナマサに、厚さの70%位まで水が浸透するように、噴霧器等を使い出来るだけ柔らかく散水します。

二回目の散水

表面がやや固まりかけた頃(約30分~1時間、季節により違う)表面に水が浮く程度まで、たっぷり散水します。

養生散水

出来れば翌日養生の目的で、追い水をやり、湿った状態を2日間位保ってやると理想的に硬化します。

ハナマサ施工面積と平均的使用量1㎡当り			
厚み(mm)	30	50	70
使用量(25kg袋)	2	3	4.5

※上記使用量は平均値であり、現場の状況により変わります。

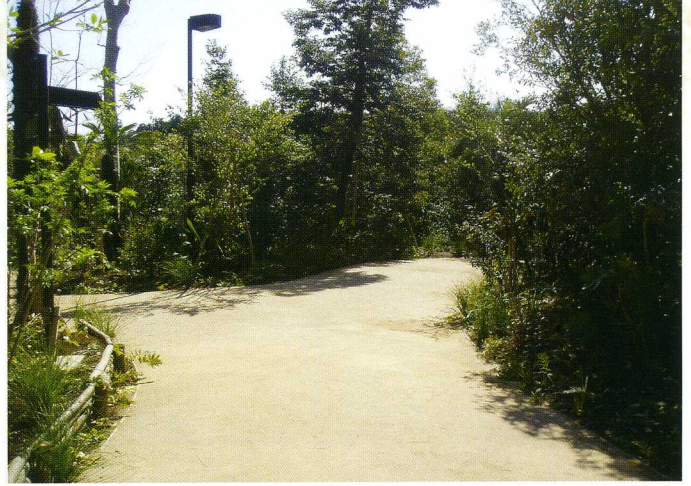
環境改善防草目的

施工例

遊歩道



動物公園



庭園



駐輪場



製品仕様

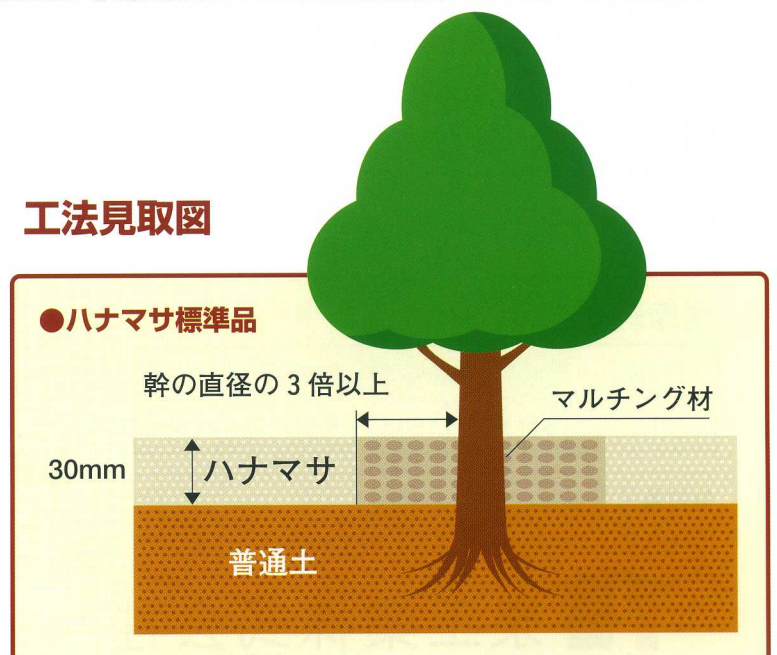
比重	含水率	粒度	荷姿
1.56	1.0%以下	3.2mm以下	25kg袋

試験結果

材 齢	圧縮強度	曲げ強度	吸水率
7日	6.25 N/mm ²	1.20 N/mm ²	
28日	9.10 N/mm ²	1.82 N/mm ²	14.5%

試験値は、当社実験室での数値であり、絶対値ではありません。

工法見取図



ハナマサ

高強度品 ガレージ
ポーチ用

ガレージ、戸建住宅ポーチ、etc用途

特徴

- 自然の感覚(土間)のまま他目的なスペースが創れます。
- 標準品を基にして耐摩耗性を向上させました。
- 標準色の他に、特注色もお受けいたします。

施工手順



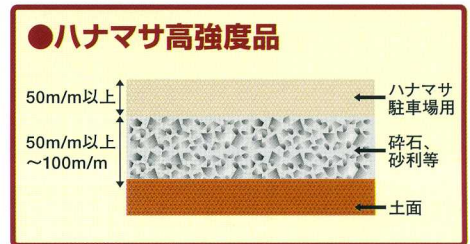
標準施工要領

使用量は高強度品の場合10%程度の割増しをみてください。

- ① 施工場所の整正、スキ取り
 - ② 下地土面の転圧(ランマー等使用)
 - ③ 碎石、砂利等の敷き均し(40~0碎石使用)
 - ④ 再度強固に締め固める(不十分だとクラック発生の原因になる)
 - ⑤ ハナマサを所定厚(50mm以上)敷き均す(トンボ、角材等を使い、表面を平滑に均す)
 - ⑥ ハナマサ専用ローラーで数回転圧する(この段階で約10~15%沈む事を考慮しておく)
 - ⑦ 仕上げの押えを行う
 - ⑧ 1次散水: 表面仕上げ後、全体厚さの60~70%水が浸透するまで、シャワー状に柔く散水する
 - ⑨ 2次散水: 1次散水後0.5~1時間(冬場は2時間)経過を目安に、再度シャワー状に柔く散水する(表面に水が浮き浸透することを数回繰り返す)
- ※ホースやバケツ等で一度に大量の水をやると、流出の原因となるので注意してください



工法見取図



製品仕様

比重	含水率	粒度	荷姿
1.75	1.0%以下	3.2mm以下	25kg袋

耐摩耗試験

材 齢	JISK7204に順じた試験方法			
28日	平均磨耗質量	1.160g	平均磨耗深さ	0.18mm

試験結果

材 齢	圧縮強度	曲げ強度	吸水率
7日	14.01 N/mm ²	3.28 N/mm ²	
28日	20.20 N/mm ²	4.74 N/mm ²	11.2%

試験値は、当社実験室での数値であり、絶対値ではありません。

●製造元